

ステレオイヤースセット

DR-EX13DPV

©2010 Sony Corporation Printed in Thailand

**警告**

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。

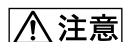
**警告**

交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、イヤースセットは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

**注意**

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- このイヤースセットは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、イヤースセットで聞くとときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- イヤースセットが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

主な特長

- 持ち運びに便利なインナータイプPCヘッドセット
- 密閉度が高く、長時間使用でも快適で安定した装着性を実現した、ハイブリッドシリコンイヤーピースを採用(S、M、Lサイズ付属)
- コードに通話用インラインマイクを搭載
- ヘッドホンとしての利用に最適なプラグレストストラクチャー(マイク用プラグを収納)
- ボリューム調節を手元で操作可能
- ノートPCでの使用に最適な1.2mコード長

動作環境

対応パソコン:マイク入力・音声出力のあるIBM PC/AT互換機(サウンドボード搭載機種)

※マイク用電源が供給されていないサウンドボードにはご使用いただけません。

※マイク入力と音声出力が、並んで配置されている必要があります。

※Macintosh®パソコンにはご使用いただけません。

Macintosh、Mac OSはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの商標および登録商標です。

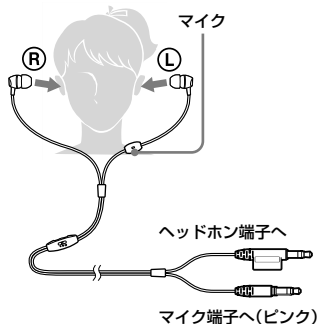
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。ご了承ください。

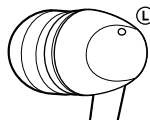
【警告】 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

使いかた

- 1 ヘッドホン端子にヘッドホンプラグを差し込み、マイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差し込む。



- 2 ⑧印を右耳に、①印を左耳にして、イヤースセットを装着する。
①印のついた方には左右識別用の突起があります。

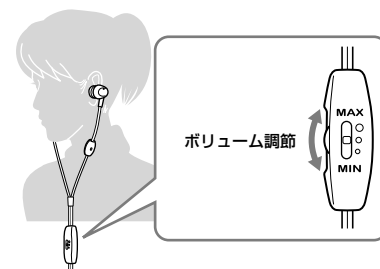


マイク入力レベルの確認

マイク入力の音量は、パソコン側で確認と調節を行います。パソコンの操作について詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

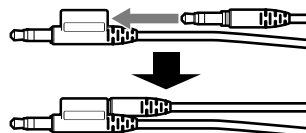
ボリューム調節

上に回すと音量が上がります。下に回すと音量が下がります。



マイクプラグを使用しない場合

マイクを使用せずに"WALKMAN"などを聞くとときは、マイクプラグを、ヘッドホンプラグに装備のプラグホルダーに差し込むと、コードが絡みにくくなります。



イヤピースの正しい装着方法

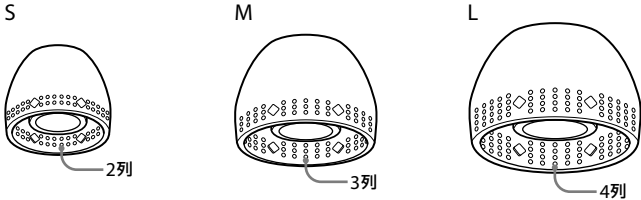
イヤピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえないことがあります。より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のLサイズやSサイズに交換してください。付属以外にもSサイズより小さいSS*サイズを別売しています。イヤピースがはずれて耳に残らないよう、イヤピースを交換する際には、イヤークリップにしっかりと取り付けてください。

* カラーバリエーションは、白と黒の2色です。

イヤピースのサイズを確認するときは

透明イヤピースのサイズ確認方法

透明イヤピースは、大きさおよびイヤピースの模様によってイヤピースのサイズを見分けます。



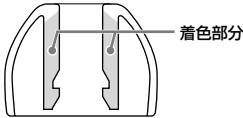
黒イヤピースのサイズ確認方法

黒イヤピースは、大きさおよびイヤピース内側の着色部分の色によってイヤピースのサイズを見分けます。

イヤピースのサイズ(内側の色)

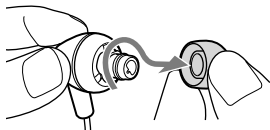
断面図

小さい				大きい
SS(別売)	S	M	L	
(赤)	(橙)	(緑)	(水色)	



イヤピースをはずすときは

イヤークリップを片手で押さえ、もう一方の手でイヤピースを軸ごとねじりながらはずします。

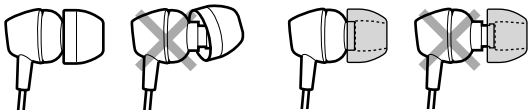


※ ヒント

イヤピースが滑りやすくはずしにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

イヤピースをつけるときは

イヤークリップの突起部分が完全に隠れるまで、イヤピースの着色部分を押し込んでください。



主な仕様

コード	1.2 m
プラグ	金メッキステレオミニプラグ(ヘッドホン用) 金メッキミニプラグ(マイク用)
質量	約 3 g(コード含まず)
<ヘッドホン>	
形式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	9 mm、ドーム型(CCAW採用)
最大入力	100 mW(IEC*)
インピーダンス	16 Ω(1 kHzにて)
音圧感度	100 dB/mW
再生周波数帯域	8 ～ 22,000 Hz
<マイク>	
方式	インラインマイクロホン
型式	エレクトレットコンデンサー型
開回路電圧レベル	-38 dB(0 dB = 1 V/Pa)
有効周波数帯域	20 ～ 20,000 Hz
付属品	イヤピース(S、M、L各2)、保証書(1)、取扱説明書(1)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

"WALKMAN"、"ウォークマン"およびそのロゴは、ソニー株式会社の日本国およびその他の国における登録商標または商標です。

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつかったりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音かとぎれたりすることがあります。
- イヤークリップのお手入れは、イヤークリップからイヤークリップをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
- イヤークリップは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。

イヤークリップは消耗品です。イヤークリップが破損し交換する場合は、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談いただくか、別売りのEP-EX10シリーズ(SS、S、M、Lの各サイズ)をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にビリビリと痛みを感じることがありますが、イヤークリップの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に付けていただくことにより軽減されます。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

製品登録のおすすめ

ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから

<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>



携帯電話から

2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。

<http://reg.msc.m.sony.jp/avp/>

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

➡ **「309」+「#」**

を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1